

平成 17 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 松 田 産 業 株 式 会 社
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 松 田 芳 明
(コード番号：7456 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 田 代 芳 孝
電 話 番 号 0 3 - 5 3 8 1 - 0 0 0 1

平成 18 年 3 月期 中間期及び通期業績予想の修正
ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 17 年 8 月 11 日に公表いたしました業績予想ならびに平成 17 年 5 月 16 日に公表いたしました配当予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

業績予想の修正

1. 連結業績予想

(1) 中間期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 8 月 11 日発表)	55,000	2,050	1,200
今回修正予想 (B)	57,000	2,400	1,400
増減額 (B - A)	2,000	350	200
増減率	3.6%	17.1%	16.7%
(ご参考) 前期中間実績 (平成 16 年 9 月期)	53,141	1,658	941
前期増減率	7.3%	44.8%	48.8%

(2) 通期業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 8 月 11 日発表)	111,000	3,700	2,200
今回修正予想 (B)	115,000	4,200	2,530
増減額 (B - A)	4,000	500	330
増減率	3.6%	13.5%	15.0%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	107,980	3,787	2,053
前期増減率	6.5%	10.9%	23.2%

2. 個別業績予想の修正

(1) 中間期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成 17 年 8 月 11 日発表）	53,300	1,880	1,050
今回修正予想（B）	56,000	2,150	1,200
増減額（B - A）	2,700	270	150
増減率	5.1%	14.4%	14.3%
（ご参考） 前期中間実績（平成 16 年 9 月期）	52,699	1,676	934
前期増減率	6.3%	28.3%	28.5%

(2) 通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成 17 年 8 月 11 日発表）	108,500	3,440	1,950
今回修正予想（B）	112,500	3,850	2,200
増減額（B - A）	4,000	410	250
増減率	3.7%	11.9%	12.8%
（ご参考） 前期実績（平成 17 年 3 月期）	105,076	3,414	1,685
前期増減率	7.1%	12.8%	30.6%

3. 業績予想修正の理由

当中間期における当社の業績は堅調に推移いたしました。

まず、貴金属関連事業につきましては、IT 関連分野の在庫調整終了の影響を受け、全般的に底堅く推移したことにより、予想を上回る業績となりました。

食品関連事業につきましては、輸入規制に対応した仕入先の多角化による鶏肉の販売増加や、需要拡大傾向の下での水産品の売上増加から、予想を上回る業績となりました。

以上の結果に基づき、中間業績を修正いたします。

なお、下期の見通しにつきましては、不透明な事業環境は存在するものの、全般的な経済回復基調を見込んで、若干の上方修正を折込んでおります。

* 上記の予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

. 配当予想の修正

1.平成 18 年 3 月期配当予想の修正

	中 間	期 末	年 間
前回発表予想 (平成 17 年 5 月 16 日発表)	0 円	1 2 円	1 2 円
今回修正予想	0 円	1 7 円	1 7 円
(参考)平成 17 年 3 月期実績	0 円	1 2 円	1 2 円

平成 17 年 3 月期実績の期末配当金ならびに年間配当金 12 円には、記念配当 2 円を含んでおります。

2.配当予想修正の理由

当社は、内部留保とのバランスを考慮した安定配当の継続と時機に応じた株主への利益還元を組み合わせることによって株主の期待に応えることを基本方針としております。

当期の業績につきましては、上述のとおり堅調に推移すると予想しておりますので、前回の予想に対し 5 円増配の 17 円とする予定と致します。

以 上